

第 42 回けんこう教室開催レポート

1月16日(土)、第42回けんこう教室を開催いたしました。冬晴れのお出かけ日和に、午前午後合わせて250名以上のご参加をいただきました。

今回のテーマは「気づかない内に大きくなる大動脈瘤 ～血管にできる危険なコブのお話し～」。

講師は高江久仁循環器科医長です。

大動脈瘤が原因で亡くなった芸能人の名前も挙げながら、大動脈瘤とはどういった病気か、気づけずに放っておくとどんな危険があるのか、どのような人が罹りやすいのか、検査や治療法等、シンプルで分かりやすい講義となりました。参加者は時折「怖いね」、「気を付けたいね」などと囁きあいながら、静かに聞き入っていました。アンケートでは、「日々の食生活、生活習慣の大切さがわかり、規則正しい時間を過ごそうと痛感しました。」、「定期的に健康診断を受けたいと思います。」、「とてもわかりやすい説明でした」との声もありました。



講演中の高江医師

恒例のリハビリ体操、血圧測定にも多くの方のご参加をいただきました。



血圧測定の様子



リハビリ体操

次回、3月19日(土)に開催予定の第43回けんこう教室では、清水貴子 リウマチ・膠原病内科副部長が「関節の痛みとリウマチ ～基礎知識から最新の治療まで～」と題した講演を行う予定です。

どなたでもご参加いただけますので、どうぞお気軽にお申込みください。

※お申込みは TEL:047-375-1111(代) または MAIL:kenko@kaken-hp.or.jp まで。